



平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月16日

上場会社名 日東エフシー株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 4033 URL http://www.nittofc.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡邊 要  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)武田 聡 (TEL)052(661)4381  
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月16日 配当支払開始予定日 平成28年6月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第2四半期の連結業績(平成27年10月1日~平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	8,415	△2.5	575	△47.7	528	△61.6	702	△30.5
27年9月期第2四半期	8,629	△13.7	1,101	△30.7	1,376	△27.0	1,010	△19.3

(注) 包括利益 28年9月期第2四半期 675百万円(△37.0%) 27年9月期第2四半期 1,073百万円(△15.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第2四半期	27.96	—
27年9月期第2四半期	40.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第2四半期	47,258	41,432	87.7
27年9月期	46,318	41,058	88.6

(参考) 自己資本 28年9月期第2四半期 41,432百万円 27年9月期 41,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	10.00	—	12.00	22.00
28年9月期	—	11.00			
28年9月期(予想)			—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日~平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,400	5.2	2,000	△4.7	2,200	△5.9	1,700	△3.0	67.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (―)、除外 一社 (―)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年9月期2Q	29,201,735株	27年9月期	29,201,735株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年9月期2Q	4,070,396株	27年9月期	4,070,346株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年9月期2Q	25,131,388株	27年9月期2Q	25,131,429株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済政策・金融緩和の効果により、企業収益・雇用環境の改善など緩やかな持ち直し傾向がみられるものの、新興国の景気減速や原油価格の変動等に加え、年明けからの急速な円高進行による今後の企業業績への影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

肥料業界におきましては、農産物の生産コストの低減や耕作面積の縮小などから肥料の国内需要は減少傾向が続いております。また、肥料価格の動向に農家は敏感となっており、その変動が需要に影響しております。これに加え、大筋合意したTPP（環太平洋経済連携協定）承認の国会審議の状況や国内農業に係る政府の施策等に関心が集まっております。

このような状況のもと、主力の肥料事業におきましては、政府の推進する「農地の集約・大規模化」に対応した直播栽培用肥料の販売と共に施肥・栽培管理指導を行う等、積極的な営業活動を推進してまいりました。

不動産賃貸事業におきましては、本年3月に金山駅前にオフィスビルを取得いたしました。この物件を含め、収益力の強化を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は84億15百万円（前年同期比2.5%減）となり、営業利益は5億75百万円（前年同期比47.7%減）、経常利益は5億28百万円（前年同期比61.6%減）となりました。特別利益として匿名組合清算益を4億26百万円計上いたしましたので、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億2百万円（前年同期比30.5%減）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

#### (肥料事業)

売上高は前期並み水準で推移しましたが、原材料市況の変動等による棚卸資産の期末評価の影響で売上原価が増加、顧客との取り決め相違による補償の発生も大きな負担となりました。この結果、売上高58億53百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益3億3百万円（前年同期比63.9%減）と減収減益となりました。

#### (商社事業)

受注の拡大に努めましたが、下期以降へのズレ込み等の影響で減収となり、経費削減等による収益性の確保に努めましたが補いきれませんでした。この結果、売上高16億58百万円（前年同期比9.3%減）、営業利益1億20百万円（前年同期比8.4%減）と減収減益となりました。

#### (不動産賃貸事業)

既存の賃貸物件ごとの稼働状況の改善を図り収益性の向上に努めましたが、前年9月に賃貸物件を売却した影響を吸収できませんでした。この結果、売上高6億89百万円（前年同期比1.0%減）、営業利益3億62百万円（前年同期比3.6%減）と減収減益となりました。

#### (その他事業)

ホテル・運送・倉庫の各事業ともに稼働率の改善と経費削減による収益性の向上に努めました、この結果、その他事業全体では、売上高3億59百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益83百万円（前年同期比20.8%増）と増収増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ9億39百万円増加し472億58百万円となりました。これは主に、賃貸物件の取得等により土地が11億39百万円、建物及び構築物が1億13百万円増加したことに加え、受取手形及び売掛金が14億80百万円、有価証券が4億98百万円、商品及び製品が8億95百万円増加したことや、現金及び預金が10億92百万円、原材料及び貯蔵品が8億54百万円、投資有価証券が13億72百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5億64百万円増加し58億25百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億7百万円、その他流動負債が6億50百万円増加したことや、未払法人税等が1億87百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が4億1百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億74百万円増加し414億32百万円となりました。この結果、自己資本比率は87.7%（前連結会計年度末88.6%）となりました。

利益剰余金の変動状況につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により7億2百万円増加し、配当金の支払いにより3億1百万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ4億1百万円増加し265億62百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ10億92百万円減少し85億31百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は、7億10百万円（前年同期比50.8%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益に減価償却費等を加えた資金の源泉が12億31百万円ありましたが、仕入債務の増加から売掛債権及びたな卸資産の増加を差し引いた資金の減少が14億28百万円、法人税等の支払いによる支出が6億15百万円あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、1億9百万円（前年同期は10億52百万円の増加）となりました。これは主に、債券等の取得による支出が10億2百万円、有形固定資産の取得による支出が14億70百万円、債券等の償還及び売却等による収入が11億78百万円、投資事業組合からの分配が11億86百万円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、2億45百万円（前年同期は2億95百万円の増加）となりました。これは主に、短期借入金による収入が56百万円、配当金の支払いが3億1百万円あったことによるものであります。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、平成27年11月12日に発表いたしました業績予想を変更しておりませんが、今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第2四半期連結累計期間  
(自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,623,537	8,531,129
受取手形及び売掛金	3,973,108	5,453,865
有価証券	5,201,670	5,699,860
商品及び製品	2,498,121	3,393,221
仕掛品	199,316	214,222
原材料及び貯蔵品	3,011,681	2,156,784
その他	375,406	506,450
貸倒引当金	△1,669	△1,871
流動資産合計	24,881,172	25,953,662
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,246,854	4,359,945
土地	11,727,174	12,866,544
その他(純額)	692,760	691,256
有形固定資産合計	16,666,790	17,917,746
無形固定資産	545,367	535,747
投資その他の資産		
投資有価証券	3,523,364	2,150,558
その他	706,201	701,548
貸倒引当金	△3,917	△1,195
投資その他の資産合計	4,225,647	2,850,911
固定資産合計	21,437,805	21,304,405
資産合計	46,318,978	47,258,067

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,953,434	2,061,065
短期借入金	13,733	70,156
未払法人税等	492,506	305,087
賞与引当金	205,437	206,631
その他	1,085,071	1,735,557
流動負債合計	3,750,182	4,378,498
固定負債		
役員退職慰労引当金	251,794	244,742
退職給付に係る負債	21,410	21,056
その他	1,236,823	1,180,833
固定負債合計	1,510,028	1,446,631
負債合計	5,260,211	5,825,130
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,410,675	7,410,675
資本剰余金	9,100,755	9,100,755
利益剰余金	26,160,990	26,562,097
自己株式	△2,127,855	△2,127,899
株主資本合計	40,544,565	40,945,627
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	510,689	485,360
繰延ヘッジ損益	△3	△1
退職給付に係る調整累計額	3,515	1,950
その他の包括利益累計額合計	514,201	487,309
純資産合計	41,058,766	41,432,937
負債純資産合計	46,318,978	47,258,067



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
売上高	8,629,210	8,415,449
売上原価	6,539,241	6,558,893
売上総利益	2,089,969	1,856,555
販売費及び一般管理費	988,901	1,280,770
営業利益	1,101,068	575,785
営業外収益		
受取利息	8,729	5,897
受取配当金	18,598	16,437
持分法による投資利益	60,857	62,260
為替差益	179,819	-
その他	70,788	62,311
営業外収益合計	338,792	146,907
営業外費用		
支払利息	328	222
為替差損	-	79,631
デリバティブ評価損	52,875	104,184
その他	9,668	10,323
営業外費用合計	62,872	194,361
経常利益	1,376,987	528,331
特別利益		
投資有価証券売却益	90,014	58,267
匿名組合清算益	-	426,921
特別利益合計	90,014	485,189
税金等調整前四半期純利益	1,467,002	1,013,520
法人税、住民税及び事業税	451,567	429,876
法人税等調整額	4,446	△119,039
法人税等合計	456,013	310,837
四半期純利益	1,010,988	702,683
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,010,988	702,683

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	1,010,988	702,683
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	89,817	△25,328
繰延ヘッジ損益	△33,388	2
退職給付に係る調整額	6,095	△1,565
その他の包括利益合計	62,524	△26,891
四半期包括利益	1,073,513	675,791
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,073,513	675,791

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,467,002	1,013,520
減価償却費	224,917	213,772
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△848	△2,520
賞与引当金の増減額(△は減少)	916	1,193
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,184	△354
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,579	△7,052
受取利息及び受取配当金	△27,327	△22,335
デリバティブ評価損益(△は益)	52,875	104,184
支払利息	328	222
持分法による投資損益(△は益)	△60,857	△62,260
投資有価証券売却損益(△は益)	△90,014	△58,267
匿名組合清算損益(△は益)	-	△426,921
売上債権の増減額(△は増加)	△1,835,849	△1,480,756
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,772,358	△55,108
仕入債務の増減額(△は減少)	1,274,950	107,631
前受金の増減額(△は減少)	10,411	8,887
その他	△247,444	543,913
小計	△992,536	△122,251
利息及び配当金の受取額	30,773	27,151
利息の支払額	△328	△222
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△483,055	△615,643
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,445,148	△710,965
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△1,200,000	△900,000
有価証券の売却及び償還による収入	1,800,000	1,100,000
有形固定資産の取得による支出	△336,466	△1,470,847
有形固定資産の売却による収入	700	850
無形固定資産の取得による支出	△4,809	-
投資有価証券の取得による支出	△201,975	△102,251
投資有価証券の売却及び償還による収入	945,776	78,243
投資事業組合からの分配による収入	50,636	1,186,404
保険積立金の積立による支出	△1,141	△41,354
保険積立金の払戻による収入	-	42,629
その他	△491	△3,285
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,052,228	△109,612
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	546,852	56,423
自己株式の取得による支出	-	△44
配当金の支払額	△251,314	△301,576
財務活動によるキャッシュ・フロー	295,537	△245,197
現金及び現金同等物に係る換算差額	28,649	△26,632
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△68,732	△1,092,408
現金及び現金同等物の期首残高	9,260,209	9,623,537
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,191,476	8,531,129

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,899,903	1,801,964	651,434	8,353,301	275,909	8,629,210
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,305	27,482	45,415	77,202	74,726	151,929
計	5,904,208	1,829,446	696,849	8,430,504	350,636	8,781,140
セグメント利益	839,892	131,740	375,933	1,347,566	68,786	1,416,352

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,347,566
「その他」の区分の利益	68,786
セグメント間取引消去	8,036
全社費用(注)	△321,155
その他の調整額	△2,166
四半期連結損益計算書の営業利益	1,101,068

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,849,027	1,634,521	644,299	8,127,848	287,600	8,415,449
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,374	24,033	45,415	73,822	71,685	145,507
計	5,853,401	1,658,554	689,714	8,201,670	359,286	8,560,957
セグメント利益	303,010	120,711	362,492	786,215	83,071	869,286

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	786,215
「その他」の区分の利益	83,071
セグメント間取引消去	8,483
全社費用(注)	△300,136
その他の調整額	△1,848
四半期連結損益計算書の営業利益	575,785

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。